

主催 公益財団法人 日本訪問看護財団

ライブ
配信

訪問看護

サミット2021

♡ テーマ

どんな時も共にある

訪問看護をめざして、

ポストコロナの

最善のシナリオを描こう!



日時

11.6 SAT.
13:00 - 17:00
令和3年

開催方法: Zoomによる配信(後日アーカイブ配信あり)

参加料: 3,000円(資料送料込)

参加方法: 日本訪問看護財団ホームページ
から事前参加登録

申込期間: 令和3年8月2日(月)から10月1日(金)



後援(予定・順不同)

厚生労働省、公益社団法人 日本看護協会、一般社団法人 全国訪問看護事業協会、公益社団法人 日本医師会、公益社団法人 日本歯科医師会
公益社団法人 日本薬剤師会、公益社団法人 日本理学療法士協会、一般社団法人 日本作業療法士協会、一般社団法人 日本語聴覚士協会
公益社団法人 日本社会福祉士会、公益社団法人 日本介護福祉士会、一般社団法人 日本福祉用具供給協会、一般社団法人 日本介護支援専門員協会

開催趣旨

これから、私たちは、新型コロナウイルス感染症がもたらす悲観的な今日・明日におびえることなく、「どんな時も共にある」訪問看護をめざして、ポストコロナのシナリオを描こう。はじめに看護の本質について特別講演をいただき、新型コロナウイルス感染症に向き合った方の体験から学ぶ。私たちの足元を着実に固めるため、虐待防止、職場環境の整え方など基本を学ぶ。さらに訪問看護事業を継続発展させると同時に地域とのつながりを強くするBCPの実際を共有する。



プログラム内容

13:00～13:10

開会の挨拶

清水 嘉与子 日本訪問看護財団 理事長

13:10～13:55

特別講演 「ポストコロナの時代、訪問看護に求めること」

波平 恵美子 氏 お茶の水女子大学 名誉教授

13:55～14:00

休憩

14:00～14:40

実践報告 「新型コロナウイルス感染者に向き合ってきた私たち」

(1) 「新型コロナ感染症対策の最前線にて」

深津 恵美 氏 北海道江別保健所 (石狩振興局保健環境部保健行政室)
健康推進課 技術主幹

(2) 「神戸市における新型コロナウイルス感染症の自宅療養・入院待機者への訪問看護」

藤田 愛 氏 北須磨訪問看護・リハビリセンター 所長

14:40～14:50

休憩、オンライン企業展示

14:50～15:50

教育講演 「訪問看護の未来に向けて足元を着実に固めよう」

(1) 「高齢者の尊厳をどう守るかー高齢者への虐待に着目してー」

山口 光治 氏 淑徳大学 学長・総合福祉学部 社会福祉学科 教授

(2) 「コロナハラスメントのない心地よい職場環境の実現」

三木 明子 氏 関西医科大学看護学部・看護学研究科 教授

15:50～16:00

休憩、オンライン企業展示

16:00～16:55

鼎談 「訪問看護と地域のつながり～BCPを活かす～」

出席者 | 團野 一美 氏 訪問看護ステーションひなた 所長
板谷 裕美 氏 安芸地区医師会総合介護センター 統括所長

座長 | 平原 優美 日本訪問看護財団 事務局次長・
あすか山訪問看護ステーション 統括所長

16:55～17:00

閉会の挨拶 & 訪問看護の歌「人明かり」

佐藤 美穂子 日本訪問看護財団 常務理事

※プログラムは多少変更になる場合もございます。